

土浦市中心市街地活性化協議会  
平成 29 年度通常総会  
第 15 回会議議事録

日時 平成 29 年 5 月 8 日 午後 1 時 30 分  
会場 土浦商工会議所

通常総会

1. 挨拶

2. 議事

- 議案第一号 平成 28 年度事業報告
- 議案第二号 平成 28 年度収支決算報告
- 議案第三号 平成 29 年度事業計画（案）
- 議案第四号 平成 29 年度収支予算（案）

第 15 回土浦市中心市街地活性化協議会

1. 報告事項

第 14 回土浦市中心市街地活性化協議会について

2. 協議

- (1) 土浦市中心市街地活性化基本計画進捗状況について
- (2) 平成 28 年度認定中心市街地活性化基本計画のフォローアップに関する報告について
- (3) 土浦港周辺広域交流拠点基本計画（案）に係るパブリック・コメントに対する意見の提出について

## 第15回土浦市中心市街地活性化協議会議事録

開催日時 平成29年5月8日（月）午後1時30分より

開催場所 土浦商工会議所

出席者数 委員15名（代理3名）

出席者名

- ・中川喜久治（土浦商工会議所会頭）
- ・伊藤光二郎（土浦都市開発(株)常務取締役）
- ・大澤 義明（筑波大学教授）
- ・横山 和裕（土浦商工会議所副会頭）
- ・富田 佳秀（土浦商工会議所青年部会長）
- ・五頭 英明（土浦市副市長）
- ・佐竹 守正（土浦商店街連合会会長）
- ・関 和郎（土浦商店街連合会副会長）
- ・大山 直樹（NPO 法人まちづくり活性化土浦理事長）
- ・桧山 充康（土浦市地区長連合会副会長）
- ・櫻井 裕之（土浦市金融団）
- ・瀬尾 達朗（土浦市金融団）
- ・田中 清美（(公社)茨城県宅地建物取引業協会土浦・つくば支部幹事）
- ・石川 一幸（(一社)土浦青年会議所理事長）
- ・豊崎 晋也（茨城県建築士会土浦支部相談役）
- ・高梨 将克（(株)アトレペルチ土浦主任）※代理
- ・堀越 昭（(一社)霞ヶ浦市民協会理事）※代理
- ・榎田 敏美（東日本旅客鉄道(株)）※代理

オブザーバー

- ・横田 清泰（内閣府地方創生推進事務局参事官補佐）
- ・滝 睦美（茨城県商工労働観光部中小企業課長）

(土浦市)

- ・神立 義貴（市長公室長）
- ・船沢 一郎（都市産業部長）
- ・山口 正通（政策企画課長）
- ・塚本 隆行（都市計画課長）
- ・皆藤 秀宏（商工観光課長）
- ・日高 寿志（商工観光課長補佐）
- ・中西 弘治（商工観光課主査）
- ・菊田 雄彦（まちづくり推進室室長）
- ・中泉 梢（まちづくり推進室主幹）
- ・奈良 達也（まちづくり推進室技師）

(事務局：土浦商工会議所)

- ・松井 修一（事務局長）
- ・稲葉 豊実（中小企業相談所長）
- ・加賀美吉彦（総務課長）
- ・森内 靖雄（中小企業相談所商工振興課係長）
- ・菅原 伸司（中小企業相談所商工振興課主幹）

挨拶

(中川会長)

大変暑く長いゴールデンウィークが明け、お忙しいなか、ご出席いただき誠にありがとうございます。

また、茨城県より瀧課長に新たにご参加いただくこと大変嬉しく思っております。

瀧課長はもともと商工労働部におられました。昨年行われました県北芸術祭を大成功させられました。

昨年からは商工労働観光部となっており、これからの茨城に欠かせない観光と言う要素も含めて、本協議会に対してご指導いただきたいと思っております。

この長い連休の中、さまざまな行事がございました。

昨日は、土浦青年会議所創立60周年記念式典が行われました。今日は石川理事長が出席されていますが、60年の歴史を61年目につなぐという素晴らしい式典でした。

青年会議所の取り組みで印象深いのは、八坂神社の神輿を宮から出して、まちなかを巡行させたことです。

今では市内各地のお祭りで神輿や山車が巡行していますが、この若い力で始まったことが現在の市内のお祭りに繋がっているのだと思います。

もうひとつは土浦新治つくば駅伝です。土浦駅から筑波山神社まで襷をつなぐものですが、これがかすみがうらマラソンの発展にも通じていると思いますし、走る事の楽しさを伝えるきっかけになったと思います。これが新治村と土浦市の合併にも、これから霞ヶ浦を核に周辺市町村が繋がって行く事にも寄与された事業だったと感じております。

さて、本協議会は、議会を含めた行政主導によるまちづくりを改め、民間の有識者が活性化について協議し計画を策定するという趣旨の下、発足以来提言活動を実施して参りました。

その結果、内閣総理大臣認定を受ける事が出来たわけですが、すでに5年の内3年を経過しておりますので成果が問われる時期に差し掛かっております。

計画地域の中に霞ヶ浦を入れた事は大変大きなことでした。観光産業が育っていない中、霞ヶ浦を活用した交流人口の増加を図ることが大きなテーマでした。

残りの2年間でなんとか成果を挙げるため、我々協議会としても市の応援をしたいと思っておりますので、皆様からご意見をいただきたいと思っております。

霞ヶ浦に関連して、本日は土浦港周辺広域交流拠点基本計画(案)についてパブリック・コメントを通じて意見具申をして行く事も議題になっています。

本日は90分を予定しておりますが、有意義な会議となるよう多くの意見を頂きたいと思っておりますので、ご協力をお願い申し上げまして冒頭のご挨拶といたします。

(横田オブザーバー)

土浦市の中心市街地活性化基本計画も早いもので4年目を迎えました。

中川会長からもお話ございましたが、中心市街地活性化の取り組みは政府が重点施策として掲げる地方創生を実現するための政策ツールの一つであります。

特に土浦のような地方の拠点都市においては、全国的に人口が減少傾向です。

このようななか、持続可能なまちをつくることにおいては、拠点となる地域が周辺の市町村を引っ張って行くことが重要です。

国が3年前に認定した際には、市庁舎整備、図書館整備、川口二丁目整備の3つが核になっておりまして、これらが着実に実施されれば、土浦市はもとより周辺市町村が活性化すると判断して認定させていただきました。

市庁舎はすでに完成しており、図書館も本年秋に開館いたしますので、残りは川口二丁目地区整備です。市庁舎、図書館が整備されても、休日の歩行者通行量は増えてこないわけです。

休日の歩行者を増やすには観光インバウンドによる交流人口を増やすことですので、この意味において川口二丁目地区の整備は非常に重要になります。

計画期間は残り2年を切っていますが、この間に土浦港周辺を中心に、新たな中心市街地の活性化が図られればと思っております。

国といたしましても土浦の中心市街地を含めた茨城全体から地方が創生されるように取り組んで参りたいと思っておりますので、よろしくご協力申し上げます。

## 定足数報告

規約の定める定足数を満たしている旨を報告。

また、新たに委員になった富田委員（商工会議所青年部）、小島委員（つくば国際大学）を紹介した。

## 議事

（菅原）

議案第一号平成 28 年度事業報告、議案第二号平成 28 年度収支決算報告について説明し、異議なく承認された。

議案第三号平成 29 年度事業計画（案）、議案第四号平成 29 年度収支予算（案）について説明し異議なく承認された。

追加議案なく閉会された。

## 第 15 回土浦市中心市街地活性化協議会

（中川会長）

連休中に色々な関心事がありました。フランス大統領選の決選投票がありましたし、他にも北海道のある都市では、議員になりたい候補者がいなくて地方自治が成り立たない状況にまで来ていると聞きました。

大澤副会長から別の会議で「シルバー民主主義」に陥らないようにしなければならないと話されていたことを思い出しました。

これらを踏まえても、この協議会形式のように行政だけではなく、市民が主張して行かなくてはならないことを強く感じたことでした。

我々は市の計画の応援団でもあるわけですので、その意味でも活発なご意見をいただきたいと思っておりますのでよろしくお願いいたします。

### （1）土浦市中心市街地活性化基本計画進捗状況について

（菊田室長）

土浦市中心市街地活性化基本計画進捗状況について説明

（中泉主幹）

平成 28 年度認定中心市街地活性化基本計画のフォローアップに関する報告について説明

土浦市中心市街地活性化基本計画変更について説明

（中川会長）

川口運動公園野球場の整備にかかる計画変更について、説明がありました。

これまで計画変更に対しては、協議会からの意見書が必要だという認識でしたが、今回は協議会での議論があれば不要だという認識でよろしいでしょうか。

（中泉主幹）

計画変更の際には中心市街地活性化協議会の経過も報告いたしますので、その中で変更についての議論があつて承認されていれば意見書は必要ないと内閣府から返答いただいています。

（塚本課長）

今回の計画変更について、当初は該当する計画は無かったのですが、基本計画に載っていることで総務省の交付金が活用できるので、内閣府からは実態に即した形で修正を要請されており今回ご説明させていただいたところです。

（中川会長）

今回の変更は、国の補助が受けられるということで、格上げされるような意味合いですので、ご承認いただきたいと思います。

（横山委員）

基本計画事業は 78 ですが、今回の計画変更によって 79 番目ができるということでしょう

か。

(塚本課長)

川口運動公園野球場整備は、既に計画に位置付けられていたものですので、今回は支援措置の内容および実施時期が変わりました。これまでは特定の交付金等が書かれてなかったのですが、そこに中心市街地再活性化特別対策事業という総務省の支援措置名を明記しました。さらに実施期間を実際に即した平成 26 年度から 29 年度に記載し直したものです。

新たに計画をつくるものではないという事をご理解いただきたいと思います。

(横山委員)

国の支援措置を受けない事業は多数あると思いますが、これが支援を受けられるようになったという事だと理解しました。

今回の交付金も認定を受けたことによって、総務省の支援が受けられたという認識でよろしいですか。

(中川会長)

その認識でよろしいと思います。

野球場の完成は7月でしょうか。

(五頭委員)

工事は5月末を予定しております。

7月の高校野球予選から本格的に使用したいと考えておりますが、7月1日に地元高校生同士の試合を、こけら落としとして開催する計画を持っています。

(横山委員)

総務省からの交付金は理解しました。基本計画の認定を受けると特急券のように優先的に補助を受け事業が進められると聞いて来ましたが、認定の利点が作用したということでしょうか。

(塚本課長)

補助自体は認定独自のもではないのですが、例えば都市再生整備計画において通常であれば補助額が40%であったのが、認定基本計画に位置付ける事で5%上乘せになるなど、直接的な補助ではなくても交付金として支援があるなどが認定のメリットであるということです。

(高梨氏)

No21の土浦駅東口周辺第1地区まちづくり事業ですが、具体的な内容と現在の進捗状況について伺います。

(塚本課長)

平成24年度に調査を行っておりますが、この地区はJR貨物と東部ガスの土地です。この土地を「民間活力による早期活用を図るべく調査・検討を行う」と資料には記載してありますが、JR貨物ではその部分を駐車場として活用して、かなりの収益を上げている現状にあります。これを上回る集客施設をつくることは現状では難しいということで、JR貨物と東部ガス等と検討しておりますが賃料をペイできるような施設はなく、どのようにすべきか模索しているところです。

(高梨氏)

商業施設の計画があった場合、バッティング等の問題も考えられたため質問させていただきました。ありがとうございました。

(櫻井委員)

フォローアップのところで、「休日における歩行者通行量が急激に増加している」とあり、「原因については分析を進める」と書かれておりますが、感覚的に急激に増える要素が思いつかな

いのですが、どのように捉えてらっしゃいますか。

(伊藤副会長)

交通量調査を実施しているのは、NPO 法人まちづくり活性化土浦で、私は NPO の理事にもなっておりその立場で発言いたします。

調査係から聞いた話ですが、当日川口運動公園周辺にポケモン GO が現れたということで、正にスポットで増えた数字であるということです。

水を差すようで恐縮ですが、喜んで良いのか難しいところです。ポケモン GO は一過性のブームかもしれないですが、このように調査に大きな影響を及ぼしますので、恐ろしいなと言う印象です。

裏を返せば、このようなものが来街者を呼び込む新しい発想だと思います。

このゴールデンウィークは出勤だったのでその状況を報告いたします。

私は普段、土浦駅から 18 時頃の上り電車で帰るのですが、これは勝田から 10 両編成で来て、土浦からは 5 両増結します。普段は座れるのですが、この 3 日間は、最初の 10 両は目いっぱい、増結車両には 500 人位の乗車待ちの方が並んでいました。増結した車両にも座れませんでした。

その中には、若いサイクリストが多くいたように見えました。スポーツウェアを着ていましたし、折り畳みの自転車を大きな袋に入れていました。若い女性が多かったのが特徴的でした。

5 両増結した車両には中高年の方々と、リュックサックを背負った方々が目につきました。

なぜこんなに行楽客が土浦駅から乗車するのか考えておりましたが、思いつかないまま松戸まで着いてしまいました。3 日間同じような現象が起きていました。

観光施設入込客数が 11 万数千人と書かれており、この数字は「まちかど蔵」と「キララ館」の来店客だという事ですが、このカウント方法を変えるか、このような乗車客が市内のどこを回遊しているかを調べる必要があるのではないかと思います。

土曜日、日曜日の JR の乗車動向も調査すると、確かにサイクリストが増えている実感があります。茨城県も力を入れていますので、サイクリングが霞ヶ浦を売っていく一つの大きな手段になる気がいたします。

(堀越氏)

今日は霞ヶ浦市民協会から高木副理事長の代理で出席させていただきました。

先日つくば市で結婚式があって出席した際に、「土浦の噴水はどうなった」「早くやってほしい」ということを言われました。

資料拝見しましたが、No17 の噴水事業について着手済みと記載がありますが、噴水整備が進んでいるのかと思いきや、前回議事録を読むと「ほとんど可能性がない」と言われている気がします。

このような状況であれば、私たちも他の街の人達に対して「噴水はもう無理だ」という話をしないと、いつまでも検討中で結局なにも出来ないことになりかねないと思います。

交渉しているけれど出来ないという事であれば、行政として無理だという説明をいただきたいと思います。商工会議所青年部も青年会議所も一緒になって噴水実現に向けて取り組んできましたが、事業化の見込みがないということであれば、この結論を延ばさないでいただきたい。

来年世界湖沼会議が開催されますが、茨城県も力を入れています。

前回の 8 千人程の来場は見込んでいませんが、4～5 千人は見込まれています。大勢の人が霞ヶ浦、涸沼、水戸市も千波湖周辺を会場として手を挙げています。

霞ヶ浦だけが PR の面でおいて行かれている感じがしています。これが私を含めた霞ヶ浦市民協会の意見です。

(中川会長)

No17 が着手済みと言うのは、国や県と協議しながら進めて行くということですが、その意味では、国や県の考えを含めながら土浦市は動いてくれていると思います。

湖沼会議は計画の策定段階で誘致すべきだとなって基本計画に盛り込まれました。

20 年前の霞ヶ浦と比較してどうなったのか示す場だと思いますし、県民は森林湖沼環境税を払って綺麗にしている成果を「見える化」することが必要だと思います。

これには茨城県と土浦が一緒になって取り組むことがあるのではないのでしょうか。

日本一のサイクリングロードができましたが、結束点にあたる土浦が起点になって行く事が大事ですし、この起点に浄化のシンボルがあれば霞ヶ浦のイメージアップが図られます。

知事選がありますが、その公約に「霞ヶ浦浄化の見える化」を入れていただくつもりで会議所として提言活動もしております。

土浦市は、国や県と一緒に頑張って取り組んでくれていると思うのですが、湖沼会議に対して別の可能性を検討するなら別ですが、そうでなければ最後まで頑張っていたいただきたいと思います。

(船沢部長)

噴水事業についてご意見を頂戴いたしました。

噴水事業の状況ですが、この計画の中で国・県や関係機関と協議を行う中で、課題を整理してその検討結果を踏まえた上で、事業化を促進するというように記載しております。

この記載に基づく形で、国や県と協議をしておりますが、何れも事業を行う考えはないという回答を頂いています。

世界湖沼会議が開かれ4～5千人の方が、霞ヶ浦を訪れるところで霞ヶ浦をいかにアピールして行くかという意見も頂きました。

我々は地域資源として霞ヶ浦は非常に重要だと思っております。この噴水事業については、いまだ事業化に至っていませんが、サイクリング事業のお話も伊藤委員からありました。

連休中も多くのサイクリングのお客様が訪れていると実感しておりますが、川口二丁目の拠点整備が具体的な設計の作業に入っているところですので、霞ヶ浦を如何にPRするかについては、十分考えて今後進めて参りたいと思います。

(堀越氏)

湖沼会議で4～5千人が訪れると言いましたが、それとは別に一般の観光客に対する見える化が必要です。森林湖沼環境税をとして湖沼税を課税しているのは茨城県だけです。

森林と湖沼に対して半分ずつ現実に使っています。ただ湖沼税の多くは合併浄化槽に使われており、これでは見えないわけです。

県北で森林に対して取り組んでいるような事ができると非常に分かりやすいのですが、「湖沼税を何に使っているのか」とよく聞かれます。

20年前に実施した湖沼会議の結果として県民も努力して、水質もかなり良くなっています。いつまでも汚いと言われたくないと、霞ヶ浦市民協会のメンバー全員が思っていることです。

昔のアオコ騒動をいつまでも尾を引かないでほしい。

我々は来年の湖沼会議では20年間の結果を知らせる義務があると思っております。県も環境センターを設立した効果の報告が必要です。市町村もどのような取り組みをやってきたということを発表する場があります。この思いで世界湖沼会議を要望して実現したことだと思っております。

(中川会長)

成果の「見える化」は、浄化しているということを発信する事と、発信の仕組みにより観光スポットになればダブルで効果があるということです。

噴水が日本一、世界一を謳えれば、茨城県民のプライドも確保できるわけです。

霞ヶ浦を綺麗にしているという強い思いで採択された事業だと思っておりますので、是非仕上げたいと思っております。

時間が迫ってきましたが、市のフォローアップに対して、協議会から意見を附すことが義務付けられていますが、これについて事務局から説明をお願いします。

(菅原)

平成28年度認定中心市街地活性化基本計画のフォローアップに対する意見について説明。

(中川会長)

只今説明があった協議会からの意見について、加えるところがあれば伺いたいと思います。本日いただいた意見も加筆して修正しますが、今後の修正は私に一任いただけますでしょうか。

・・・異議なし・・・

続きまして、土浦港周辺広域交流拠点基本計画（案）に対するパブリック・コメントの提出について事務局から説明をお願いします。

（菅原）

土浦港周辺広域交流拠点基本計画（案）に係るパブリック・コメントに対する意見の提出について説明。

（中川会長）

こちらについても意見を頂きたいと思いますが、いかがでしょうか。

特にご意見なければ、こちらについても修正については、私に一任いただき期日までに提出させていただきますのでよろしくお願いいたします。

時間も迫っておりますが、最後に大澤副会長と、オブザーバーのお二人からコメントを頂きたいと思います。

（大澤副会長）

進捗状況の説明、フォローアップ報告がございましたが、スピード感をもってPDCAサイクルを回して見直ししながら進めて行く事が大事だと思います

つくば市ですら西武が撤退ということでマーケットの力は凄いという印象を受けています。力の連鎖等を考えると、マーケットの安定はないだろうと思っており、その中で工夫して常にアイデアを出して行く事が重要だと思います。

ポケモンの話は興味深かったです。一過性ですがこのような事も組み合わせて行かないとこれからは厳しいと感じています。

サイクリングロードと湖沼会議の話がありましたが、やはり霞ヶ浦は土浦市の宝ですので、この基本を忘れず、残り2年間この部分の取り組みを進めて行く事が大事だと感じています。

（滝オブザーバー）

初めて協議会に出席させていただきましたが、立場の違う方たちが議論することでいろいろな方向から球が飛んでくるものですが、大事にしている物が違うからこそ良い計画が出来て来るという事を感じています。

私は中小企業課長の立場で出席していますが、霞ヶ浦の浄化の話や湖沼会議の話など、次の会議に出席するまでにはしっかり勉強してこようと思ったのですが、サイクリングロード一つとっても、県は6月の議会で、土浦駅ビルに造るサイクリング拠点の施工条例を上程する状況ですが、川口地区にも市の計画で拠点整備があったり、常にレンタサイクルがまちなかでやっていたり、サイクリングのキーワード一つとっても、既に色々な方々が関わっていてブームになりつつあることは間違いないと思っています。

良い所は大事にしつつ、今後錯綜する部分があるので、上手く連携させないと折角の良いものが生きてこないこともあるのだなと思って改めて自分の立場をここで認識して、引き続き参加させていただきたいと思いました。

（横田オブザーバー）

冒頭のご挨拶でも申し上げましたが、3年経過して残り2年を切っております。これまで国、県もそうですが、行政マンは計画をつくるのは得意ですが、これを推進する段階でいろいろな課題が生まれてくるものです。

時代の変化は非常にスピーディーでありまして、以前、大店法を所管する経済産業省の商流通グループという部署にありましたが、この業界は30年サイクルで大きく変わります。今のようなイオンモールに代表される郊外の大店舗中心の時代も間もなく終わると思いますので、新しい人口減少社会を見据えた商業の在り方が大変重要になります。

以前もお話しましたが、高崎市などでは大型商業施設が再び駅前に出店するような取り組みが行われております。

かつて土浦は商都として栄えた歴史がありますが、これは偶然の産物ではなく理由があります。流通業界も大きく変わる状況を見据えて、なぜ栄えた都市が今の状態にあるのか分析が必



要です。

ポケモンGOの話がありましたが、国はビッグデータを開示して人の動きを捉える事が出来るようになっています。人の流れを分析する過程において新たな課題が見えてくるものですので、闇雲に2年間を待つのではなく、課題に対する解決策を討っていただくことが重要になります。

現在水戸市でも中心市街地活性化基本計画の認定を受けておりますが、土浦と2つの拠点都市を中心に、国といたしましても茨城から新たな日本が創生されるように尽力してまいりますので、引き続きよろしく願いいたします。

(中川会長)

予定の時間になりましたので、本日はこれで閉会といたしますが、来週にはしまなみ海道の視察が予定されており、川口二丁目開発にもいい影響を与えるものになると思いますし、状況を見て適宜会議を開催してまいりますので、ご参加お願いいたします。